

## 当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／その他資産
信託期間	2028年6月13日まで（2013年6月28日設定）
運用方針	ファンド・オブ・ファンズ方式により、安定したインカムゲインの確保と信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	米国エネルギーMLPオープン（毎月決算型）為替ヘッジなし
	U.S.エネルギーMLPファンド 受益証券およびマネー・プール マザーファンド受益証券
	U.S.エネルギーMLPファンド 主にエネルギーや天然資源に関連するMLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）等
運用方法	マネー・プール マザーファンド わが国の公社債
	・主にエネルギーや天然資源に関連するMLP等を主要投資対象とします。 ・外貨建（米ドル建）資産について、原則として為替ヘッジを行いません。
主な組入制限	・投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。 ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎月13日（休業日のは翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。（ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わない場合もあります。）原則として安定した分配を継続することを目指しますが、基準価額水準、運用状況等によっては安定した分配とならないことがあります。基準価額水準や分配対象収益を勘案し、委託会社が決定する額を付加して分配を行うことがあります。

## 運用報告書（全体版）

米国エネルギーMLPオープン  
(毎月決算型) 為替ヘッジなし

愛称：エネルギー・ラッシュ



第142期（決算日：2025年5月13日）

第143期（決算日：2025年6月13日）

第144期（決算日：2025年7月14日）

第145期（決算日：2025年8月13日）

第146期（決算日：2025年9月16日）

第147期（決算日：2025年10月14日）



## 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
ここに謹んで運用経過等をご報告申し上げます。  
今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



## 三菱UFJアセットマネジメント

東京都港区東新橋一丁目9番1号  
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用  
フリーダイヤル

0120-151034

（受付時間：営業日の9:00～17:00、  
土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様のお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

# ファンスマネージャーのコメント

## ◎運用のポイント

当期間については、米国トランプ政権の政策に対する懸念の後退や、長期金利の低下が株式市場の追い風となりました。また、当面の注目材料であった関税協議と減税・歳出削減法の審議に目途がついたことで、先行きの不透明感が後退したとの見方が株式市場の追い風となりました。米国では労働市場の軟化を示すデータの発表が見られ、2025年9月には米連邦準備制度理事会（F R B）が6会合ぶりとなる利下げを実施しました。一方で、中東情勢が緊迫化したことが投資家の懸念を強めましたが、比較的短期に収束したこともあり、株式市場への影響は限定的となりました。こうした中、ポートフォリオでは、個別企業の事業ファンダメンタルや株価バリュエーションの変化に基づいた売買を実施しました。米政権はエネルギー産業に宥和的な姿勢を示しており、MLP市場は魅力的な投資機会を提供していると考えます。

## ◎投資環境と今後の運用方針

トランプ政権が国際緊急経済権限法（IEEP

A）を根拠に発動した関税措置は連邦高裁が違憲との判断を示しており、最高裁判所の審議が始まろうとしています。仮に最高裁で違憲判決が下った場合、米政権は別の根拠法に基づいた関税政策の継続を模索する可能性が高いと見て いるものの、判決の内容次第では経済活動や株式市場の攪乱要因となる可能性があります。また、米連邦準備制度理事会（F R B）が利下げサイクルを再開したことから、株式市場が底割れする可能性は低いと見て いますが、株式市場では一部の銘柄に過熱感が強まっている状況も見て取れます。米国では、データセンター投資の拡大を受けた電力需要の急増、LNG（液化天然ガス）の輸出拡大、リショアリング（生産拠点の国内回帰）といった動きから、エネルギー中流インフラ需要が拡大傾向にあります。今後は、成長鈍化局面でも業績成長を達成できる企業の「質」が株価の優勝劣敗を左右すると考えます。引き続き、徹底したボトムアップ・リサーチを通じて、競争優位性のある企業を発掘し、投資する方針です。



ニューバーガー・バーマン・インベストメント・アドバイザーズ・エルエルシー  
プライベート・アセット・マネジメント・グループ  
ラクリン・グループ  
マネージング・ディレクター  
ダグラス A. ラクリン



マネージング・ディレクター  
パオロ R. フラッターリ

上記は、ニューバーガー・バーマン・インベストメント・アドバイザーズ・エルエルシーの資料を基に、三菱UFJアセットマネジメントが作成したものです。

## 本資料の表記にあたって

- 原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- 一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

## ○最近30期の運用実績

決算期	基準価額				債組入比率	債券先物比率	投証組入比率	投資信託券率	純資産額
	(分配落)	税分	込配	み金					
118期(2023年5月15日)	円 5,210	円 10	△ 0.5	%	%	%	%	99.3	百万円 14,986
119期(2023年6月13日)	5,346	10	2.8	—	—	—	—	99.1	14,932
120期(2023年7月13日)	5,507	10	3.2	—	—	—	—	99.0	14,945
121期(2023年8月14日)	5,667	10	3.1	—	—	—	—	99.0	15,168
122期(2023年9月13日)	5,720	10	1.1	—	—	—	—	99.1	15,071
123期(2023年10月13日)	5,498	10	△ 3.7	—	—	—	—	99.1	14,288
124期(2023年11月13日)	5,588	10	1.8	—	—	—	—	99.3	14,297
125期(2023年12月13日)	5,527	10	△ 0.9	—	—	—	—	99.3	13,664
126期(2024年1月15日)	5,598	10	1.5	—	—	—	—	99.2	13,405
127期(2024年2月13日)	5,554	10	△ 0.6	—	—	—	—	99.0	12,957
128期(2024年3月13日)	5,831	10	5.2	—	—	—	—	99.0	13,093
129期(2024年4月15日)	6,107	10	4.9	0.0	—	—	—	99.3	13,373
130期(2024年5月13日)	6,538	10	7.2	0.0	—	—	—	99.1	14,119
131期(2024年6月13日)	6,598	10	1.1	0.0	—	—	—	99.1	14,009
132期(2024年7月16日)	6,849	10	4.0	0.0	—	—	—	99.4	14,144
133期(2024年8月13日)	6,272	10	△ 8.3	0.0	—	—	—	99.0	12,734
134期(2024年9月13日)	6,217	10	△ 0.7	0.0	—	—	—	99.0	12,431
135期(2024年10月15日)	6,987	10	12.5	0.0	—	—	—	99.0	13,615
136期(2024年11月13日)	7,642	10	9.5	0.0	—	—	—	99.1	14,518
137期(2024年12月13日)	7,521	10	△ 1.5	0.0	—	—	—	99.3	14,063
138期(2025年1月14日)	7,695	10	2.4	0.0	—	—	—	99.0	14,155
139期(2025年2月13日)	7,623	10	△ 0.8	0.0	—	—	—	99.0	13,745
140期(2025年3月13日)	7,258	10	△ 4.7	0.0	—	—	—	98.8	12,989
141期(2025年4月14日)	6,633	10	△ 8.5	0.0	—	—	—	99.2	11,662
142期(2025年5月13日)	7,197	10	8.7	0.0	—	—	—	99.0	12,592
143期(2025年6月13日)	7,194	10	0.1	0.0	—	—	—	99.3	12,446
144期(2025年7月14日)	7,304	10	1.7	0.0	—	—	—	99.0	12,504
145期(2025年8月13日)	7,520	10	3.1	0.0	—	—	—	99.2	12,746
146期(2025年9月16日)	7,618	10	1.4	0.0	—	—	—	99.0	12,684
147期(2025年10月14日)	7,670	10	0.8	0.0	—	—	—	99.1	12,570

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率-売建比率。

## ○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額		債 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	投 資 信 託 券 組 入 比 率
		騰 落 率	円			
第142期	(期 首) 2025年4月14日	6,633	% —	% 0.0	% —	% 99.2
	4月末	7,038	6.1	0.0	—	99.1
	(期 末) 2025年5月13日	7,207	8.7	0.0	—	99.0
	(期 首) 2025年5月13日	7,197	—	0.0	—	99.0
第143期	5月末	7,111	△1.2	0.0	—	99.1
	(期 末) 2025年6月13日	7,204	0.1	0.0	—	99.3
	(期 首) 2025年6月13日	7,194	—	0.0	—	99.3
第144期	6月末	7,362	2.3	0.0	—	99.1
	(期 末) 2025年7月14日	7,314	1.7	0.0	—	99.0
	(期 首) 2025年7月14日	7,304	—	0.0	—	99.0
第145期	7月末	7,680	5.1	0.0	—	99.2
	(期 末) 2025年8月13日	7,530	3.1	0.0	—	99.2
	(期 首) 2025年8月13日	7,520	—	0.0	—	99.2
第146期	8月末	7,563	0.6	0.0	—	99.0
	(期 末) 2025年9月16日	7,628	1.4	0.0	—	99.0
	(期 首) 2025年9月16日	7,618	—	0.0	—	99.0
第147期	9月末	7,831	2.8	0.0	—	99.2
	(期 末) 2025年10月14日	7,680	0.8	0.0	—	99.1
	(期 首) 2025年10月14日	—	—	—	—	—

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

# 運用経過

第142期～第147期：2025年4月15日～2025年10月14日

## 〉当作成期中の基準価額等の推移について

### 基準価額等の推移

(円)

(百万円)

9,000

80,000

— 分配金再投資基準価額：左目盛

8,000

60,000

7,000

40,000

6,000

20,000

5,000

0

2025/4/14

2025/6/12

2025/8/8

2025/10/8

第142期首 6,633円

第147期末 7,670円

既払分配金 60円

騰 落 率 16.6%

(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

### 基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ16.6%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

### 基準価額の主な変動要因

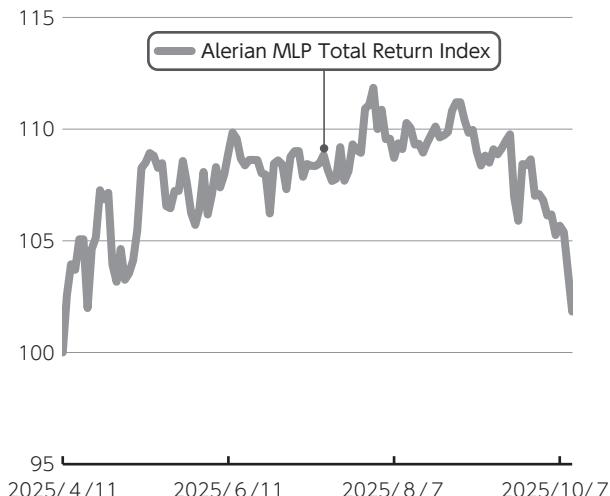
#### 上昇要因

保有銘柄（SEMPRAなど）の上昇などが基準価額の上昇要因となりました。

第142期～第147期：2025年4月15日～2025年10月14日

## ▶ 投資環境について

### MLP市況の推移 (当座成期首を100として指数化)



(注) 「Alerian MLP Total Return Index」は、Alerianの登録商標であり、Alerianからの使用許諾に基づき使用しています。

(注) 現地日付ベースで記載しております。

### ▶ 為替市況

#### 米ドルは対円で上昇しました。

米ドルは、自民党総裁選の結果を受けた日本国内での積極財政及び金融緩和観測や、一部の米経済指標で米景気の底堅さが示唆されたことなどを背景に対円で上昇しました。

### ▶ MLP市況

期間を通してみると、MLP市況は上昇しました。

米国の関税政策に対する不透明感などから下落する局面があったものの、中東の地政学リスクが意識されたことや、米国の関税政策などによる景気懸念が後退したことなどからMLP市況は上昇しました。

### ▶ 国内短期金融市场

無担保コール翌日物金利は、プラス圏での推移となりました。

## 》当該投資信託のポートフォリオについて

### ▶ 米国エネルギーMLPオープン（毎月決算型）為替ヘッジなし

米ドル建の外国投資信託であるU.S.エネルギーMLPファンド受益証券を高位に組み入れ、マネー・プール マザーファンド受益証券への投資も行いました。

外貨建（米ドル建）資産については為替ヘッジを行いませんでした。

運用状況につき注意深くモニタリングしつつ、投資成果の向上に向けて関係者との協議や必要な手続きなど適宜対応しております。

### ▶ U.S.エネルギーMLPファンド

主にエネルギーや天然資源に関連するMLP等に投資を行いました。

ポートフォリオの構築に際しては、基本的にボトムアップ・アプローチによる独自のファンダメンタルズ分析を活用し、長期的な資産価値の創出が可能であり、支払われる分配金（株式に投資した場合における配当等を含みます）の増加が見込まれる銘柄等に投資を行いました。

MLP等の組入比率は、高位を維持しました。

個別証券の投資割合は、純資産総額の10%以内としました。

個別証券の保有推移では、HESS MIDSTREAM LP - CLASS A（石油・ガス貯蔵・輸送）などの投資比率を引き上げた一方、BROOKFIELD RENEWABLE CORP（再生エネルギー系発電事業者）などの投資比率を引き下げました。

### ▶ マネー・プール マザーファンド

コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保を図りました。

## 〉当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

## 〉分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案し、分配金額を決定します。原則として安定した分配を継続することを目指しますが、基準価額水準や分配対象収益を勘案し、委託会社が決定する額を付加して分配を行うことがあります。この結果、次表の通りとさせていただきました。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

### 分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第142期 2025年4月15日～ 2025年5月13日	第143期 2025年5月14日～ 2025年6月13日	第144期 2025年6月14日～ 2025年7月14日	第145期 2025年7月15日～ 2025年8月13日	第146期 2025年8月14日～ 2025年9月16日	第147期 2025年9月17日～ 2025年10月14日
当期分配金 (対基準価額比率)	<b>10</b> (0.139%)	<b>10</b> (0.139%)	<b>10</b> (0.137%)	<b>10</b> (0.133%)	<b>10</b> (0.131%)	<b>10</b> (0.130%)
当期の収益	10	10	10	10	10	10
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	2,019	2,028	2,044	2,061	2,077	2,093

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

# 今後の運用方針

（作成対象期間末での見解です。）

## ▶ 米国エネルギーM L Pオープン（毎月決算型）為替ヘッジなし

引き続き、米ドル建の外国投資信託であるU S エネルギーM L P ファンド受益証券を主要投資対象とします。外貨建（米ドル建）資産については原則として為替ヘッジを行いません。また、マネー・プール マザーファンド受益証券への投資も行います。

当ファンドの運用状況を鑑みて、業種リスクのコントロールなどの対応を図る予定です。

引き続き、運用状況につき注意深くモニタリングしつつ、投資成果の向上に向けた取り組みを継続してまいります。

## ▶ U S エネルギーM L P ファンド

引き続き、主にエネルギーや天然資源に関連するM L P 等に投資を行います。ポートフォリオの構築に際しては、基本的にボトムアップ・アプローチによる独自のファンダメンタルズ分析を活用し、長期的な資産価値の創出が可能であり、支払われる分配金（株式に投資した場合における配当等を含みます）の増加が見込まれる銘柄等に投資を行う方針です。投資先のキャッシュ・フロー創出力や財務健全性に注意を払った銘柄選択を継続する方針です。

## ▶ マネー・プール マザーファンド

日銀による金融市場調節方針の下、短期金利は安定した推移を想定しています。以上の見通しにより、コール・ローン等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

2025年4月15日～2025年10月14日

## 〉1万口当たりの費用明細

項目	第142期～第147期		項目の概要
	金額(円)	比率(%)	
(a)信託報酬	44	0.596	(a)信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率×（作成期中の日数÷年間日数）
(投信会社)	(14)	(0.193)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販売会社)	(28)	(0.386)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(1)	(0.017)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b)その他費用	0	0.006	(b)その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
(保管費用)	(0)	(0.000)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監査費用)	(0)	(0.006)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
(その他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	44	0.602	

作成期中の平均基準価額は、7,368円です。

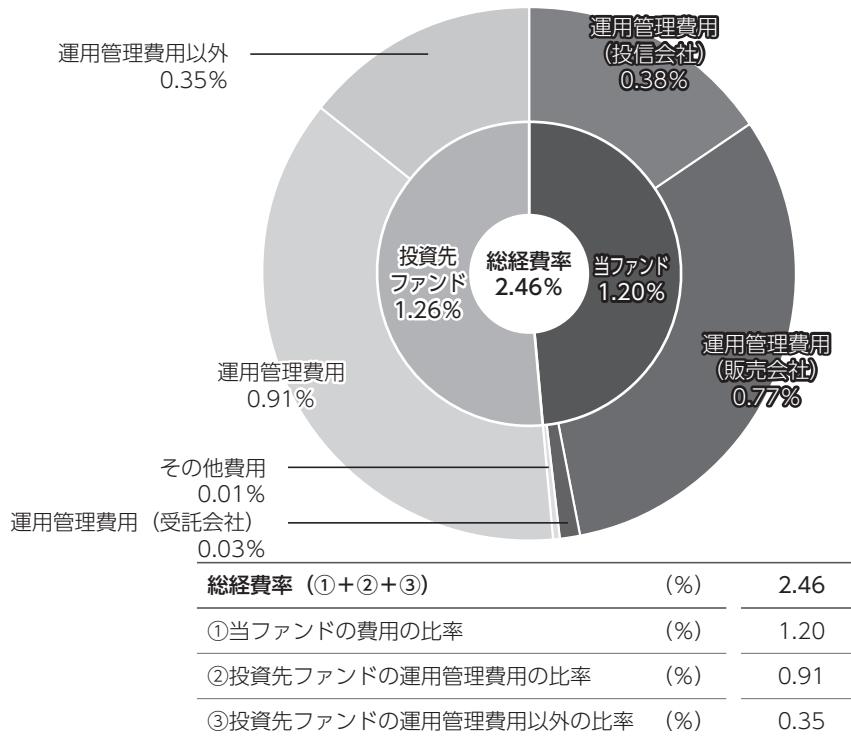
- (注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

- (注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。
- (注) 当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入れ上位ファンドの概要」に表示することとしております。
- (注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## (参考情報)

### ■総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は2.46%です。**



(注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 入手し得る情報において含まれていない費用はありません。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ○売買及び取引の状況

(2025年4月15日～2025年10月14日)

## 投資信託証券

銘 柄	第142期～第147期					
	買 付		売 付			
	口 数	金 額	口 数	金 額		
外 国 アメリカ U.SエネルギーMLPファンド	千口 450,135	千アメリカドル 1,883	千口 1,785,198	千アメリカドル 7,426		

(注) 金額は受渡代金。

## ○利害関係人との取引状況等

(2025年4月15日～2025年10月14日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2025年10月14日現在)

## ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

銘 柄	第141期末		第147期末			
	口 数	口 数	評 価 額		比 率	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ) U.SエネルギーMLPファンド	千口 21,001,592	千口 19,666,529	千アメリカドル 81,694	千円 12,457,634	% 99.1	
合 計	21,001,592	19,666,529	81,694	12,457,634	99.1	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率は米国エネルギーMLPオープン（毎月決算型）為替ヘッジなしの純資産総額に対する比率。

## 親投資信託残高

銘 柄	第141期末		第147期末	
	口 数	口 数	評 価 額	千円
マネー・プール マザーファンド	千口 996	千口 996		1,004

## ○投資信託財産の構成

(2025年10月14日現在)

項目	第147期末	
	評価額	比率
投資信託受益証券	千円 12,457,634	% 98.4
マネー・プール マザーファンド	1,004	0.0
コール・ローン等、その他	198,203	1.6
投資信託財産総額	12,656,841	100.0

(注) 作成期末における外貨建純資産（12,472,883千円）の投資信託財産総額（12,656,841千円）に対する比率は98.5%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=152.49円

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項目	第142期末	第143期末	第144期末	第145期末	第146期末	第147期末
	2025年5月13日現在	2025年6月13日現在	2025年7月14日現在	2025年8月13日現在	2025年9月16日現在	2025年10月14日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	12,699,040,695	12,500,014,676	12,609,611,219	12,799,948,369	12,857,535,447	12,656,841,354
コール・ローン等	101,281,812	141,168,050	95,170,737	149,278,385	141,834,807	113,754,287
投資信託受益証券(評価額)	12,469,313,409	12,357,842,226	12,382,133,449	12,649,664,681	12,560,856,859	12,457,634,344
マネー・プール マザーファンド(評価額)	1,002,391	1,002,790	1,003,188	1,003,586	1,004,085	1,004,383
未収入金	127,441,984	—	131,302,819	—	153,838,084	84,446,012
未収利息	1,099	1,610	1,026	1,717	1,612	2,328
(B) 負債	106,631,310	53,580,250	104,668,914	53,121,874	173,339,566	86,306,124
未払金	64,306,616	—	65,802,325	—	76,844,833	—
未払収益分配金	17,495,680	17,302,211	17,120,720	16,950,787	16,650,599	16,390,006
未払解約金	13,250,033	23,581,639	9,005,370	23,482,593	65,673,130	58,122,017
未払信託報酬	11,472,762	12,579,932	12,623,628	12,572,096	14,041,006	11,685,907
その他未払費用	106,219	116,468	116,871	116,398	129,998	108,194
(C) 純資産総額(A-B)	12,592,409,385	12,446,434,426	12,504,942,305	12,746,826,495	12,684,195,881	12,570,535,230
元本	17,495,680,768	17,302,211,772	17,120,720,888	16,950,787,783	16,650,599,447	16,390,006,036
次期繰越損益金	△ 4,903,271,383	△ 4,855,777,346	△ 4,615,778,583	△ 4,203,961,288	△ 3,966,403,566	△ 3,819,470,806
(D) 受益権総口数	17,495,680,768口	17,302,211,772口	17,120,720,888口	16,950,787,783口	16,650,599,447口	16,390,006,036口
1万口当たり基準価額(C/D)	7,197円	7,194円	7,304円	7,520円	7,618円	7,670円

## ○損益の状況

項目	第142期	第143期	第144期	第145期	第146期	第147期
	2025年4月15日～ 2025年5月13日	2025年5月14日～ 2025年6月13日	2025年6月14日～ 2025年7月14日	2025年7月15日～ 2025年8月13日	2025年8月14日～ 2025年9月16日	2025年9月17日～ 2025年10月14日
(A) 配当等収益	円	円	円	円	円	円
受取配当金	42,897,573	46,571,990	45,973,926	47,832,724	46,809,819	47,419,748
受取利息	42,910,677	46,604,903	46,000,761	47,899,301	46,984,037	47,671,370
(B) 有価証券売買損益	△ 13,104	△ 32,913	△ 26,835	△ 66,577	△ 174,218	△ 251,622
売買益	973,788,889	△ 23,574,719	172,774,658	347,342,853	146,941,889	64,139,531
売買損	12,561,232,394	12,378,868,443	12,577,342,041	12,680,932,710	12,732,551,036	12,610,406,529
(C) 信託報酬等	△ 11,578,981	△ 12,699,994	△ 12,744,140	△ 12,694,434	△ 14,178,457	△ 11,794,101
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,005,107,481	10,297,277	206,004,444	382,481,143	179,573,251	99,765,178
(E) 前期繰越損益金	△ 1,275,118,927	△ 283,704,009	△ 287,305,298	△ 97,173,302	263,453,133	418,315,266
(F) 追加信託差損益金	△ 4,615,764,257	△ 4,565,068,403	△ 4,517,357,009	△ 4,472,318,342	△ 4,392,779,351	△ 4,321,161,244
(配当等相当額)	( 2,017,275,289)	( 1,997,101,868)	( 1,977,349,708)	( 1,959,151,754)	( 1,926,385,624)	( 1,902,217,984)
(売買損益相当額)	(△ 6,633,039,546)	(△ 6,562,170,271)	(△ 6,494,706,717)	(△ 6,431,470,096)	(△ 6,319,164,975)	(△ 6,223,379,228)
(G) 計(D+E+F)	△ 4,885,775,703	△ 4,838,475,135	△ 4,598,657,863	△ 4,187,010,501	△ 3,949,752,967	△ 3,803,080,800
(H) 収益分配金	△ 17,495,680	△ 17,302,211	△ 17,120,720	△ 16,950,787	△ 16,650,599	△ 16,390,006
次期繰越損益金(G+H)	△ 4,903,271,383	△ 4,855,777,346	△ 4,615,778,583	△ 4,203,961,288	△ 3,966,403,566	△ 3,819,470,806
追加信託差損益金	△ 4,615,764,257	△ 4,565,068,403	△ 4,517,357,009	△ 4,472,318,342	△ 4,392,779,351	△ 4,321,161,244
(配当等相当額)	( 2,017,275,289)	( 1,997,101,868)	( 1,977,349,708)	( 1,959,151,754)	( 1,926,385,624)	( 1,902,217,984)
(売買損益相当額)	(△ 6,633,039,546)	(△ 6,562,170,271)	(△ 6,494,706,717)	(△ 6,431,470,096)	(△ 6,319,164,975)	(△ 6,223,379,228)
分配準備積立金	1,515,182,841	1,513,088,729	1,522,322,768	1,535,326,119	1,533,132,988	1,529,512,384
繰越損益金	△ 1,802,689,967	△ 1,803,797,672	△ 1,620,744,342	△ 1,266,969,065	△ 1,106,757,203	△ 1,027,821,946

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## &lt;注記事項&gt;

①作成期首(前作成期末)元本額 17,584,420,360円

作成期中追加設定元本額 169,763,786円

作成期中一部解約元本額 1,364,178,110円

また、1口当たり純資産額は、作成期末0,7670円です。

②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は3,819,470,806円です。

③分配金の計算過程

項目	2025年4月15日～ 2025年5月13日	2025年5月14日～ 2025年6月13日	2025年6月14日～ 2025年7月14日	2025年7月15日～ 2025年8月13日	2025年8月14日～ 2025年9月16日	2025年9月17日～ 2025年10月14日
費用控除後の配当等収益額	42,409,290円	33,872,429円	43,295,520円	46,296,958円	43,384,733円	42,406,423円
費用控除後・繰越欠損金填換後の有価証券売買等損益額	－円	－円	－円	－円	－円	－円
収益調整金額	2,017,275,289円	1,997,101,868円	1,977,349,708円	1,959,151,754円	1,926,385,624円	1,902,217,984円
分配準備積立金額	1,490,269,231円	1,496,518,511円	1,496,147,968円	1,505,979,948円	1,506,398,854円	1,503,495,967円
当ファンドの分配対象収益額	3,549,953,810円	3,527,492,808円	3,516,793,196円	3,511,428,660円	3,476,169,211円	3,448,120,374円
1万口当たり収益分配対象額	2,029円	2,038円	2,054円	2,071円	2,087円	2,103円
1万口当たり分配金額	10円	10円	10円	10円	10円	10円
収益分配金額	17,495,680円	17,302,211円	17,120,720円	16,950,787円	16,650,599円	16,390,006円

## ○分配金のお知らせ

	第142期	第143期	第144期	第145期	第146期	第147期
1万口当たり分配金（税込み）	10円	10円	10円	10円	10円	10円

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

\*三義U F J アセットマネジメントでは本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

## 〈参考〉投資する投資信託証券およびその概要

当ファンドは、米国エネルギーM L Pオープン（毎月決算型）為替ヘッジなしが投資対象とする米ドル建の外国投資信託証券です。

### ■当ファンドの仕組みは次の通りです。

名 称	U S エネルギー M L P ファンド
運 用 方 針	<ul style="list-style-type: none"> <li>主にエネルギーや天然資源に関連するM L P（マスター・リミテッド・パートナーシップ）等*を主要投資対象とします。</li> <li>* M L P等には、M L Pの出資持分のほか、M L Pと実質的に同様の経済的な特徴を有するL L C（リミテッド・ライアビリティー・カンパニー）の出資持分、M L Pに投資することにより生じる収益を得る企業の株式、およびM L Pに関連するその他の証券を含みます。</li> <li>ポートフォリオの構築に際しては、基本的にボトムアップ・アプローチによる独自のファンダメンタルズ分析を活用し、長期的な資産価値の創出が可能であり、支払われる分配金（株式に投資した場合における配当等を含みます）の増加が見込まれる銘柄等に投資を行います。</li> <li>*エネルギー・天然資源関連以外のM L P等にも投資を行う場合があります。</li> <li>・M L P等の組入比率は、原則として高位を維持します。</li> <li>・個別証券の投資割合は、純資産総額の10%以内とします。</li> </ul>
投 資 顧 問 会 社	ニューバーガー・バーマン・インベストメント・アドバイザーズ・エルエルシー*
信 託 期 限	無期限
設 定 日	2013年6月28日
会 計 年 度 末	毎年12月末
収 益 分 配	原則として、毎月分配を行います。

\*ニューバーガー・バーマン・インベストメント・アドバイザーズ・エルエルシー（所在地：米国）は、ニューバーガー・バーマン・グループの一員であり、同グループの運用会社としての機能を有します。ニューバーガー・バーマン・グループは、1939年創業の独立系運用会社であり、米国、英国、香港等に運用拠点を置き、株式、債券、オルタナティブ資産運用等を世界の機関投資家や富裕層向けに提供しています。（2025年4月末現在）

## U.S.エネルギーMLPファンド

損益計算書、純資産変動計算書、投資明細表は、入手可能なFinancial Statementsから抜粋し、編集および一部翻訳したものです。

## 1. 損益計算書

2024年12月30日に終了する期間

(千米 ドルで表示)

## 収益

受取配当金	3,142
受取利息	46
その他の収益	177
収益合計	<b>3,365</b>

## 費用

運用受託報酬	(798)
専門家報酬	(308)
管理者報酬	(120)
名義書換事務代行手数料	(18)
保管費用	(16)
受託者報酬	(10)
費用合計	<b>(1,270)</b>

<b>投資純利益（損失）</b>	<b>2,095</b>
------------------	--------------

## 実現および未実現損益

投資売却に係る実現純利益（損失）	2,782
未実現評価益（評価損）の純変動：	
- 投資	18,925
<b>投資純利益（損失）</b>	<b>21,707</b>

法人税	38
-----	----

<b>運用による純資産の純増減</b>	<b>23,840</b>
---------------------	---------------

(注) ( ) 内の金額は、マイナスの金額です。

## 2. 純資産変動計算書

2024年12月30日に終了する期間

(千米 ドルで表示)

<b>期首純資産</b>	<b>104,902</b>
<b>投資純利益（損失）（税額控除後）</b>	<b>2,133</b>
<b>実現および未実現損益</b>	
投資売却に係る実現純利益（損失）	2,782
未実現評価益（評価損）の純変動：	
- 投資	18,925
<b>投資純利益（損失）</b>	<b>21,707</b>
追加設定	2,590
一部解約	(33,941)
再投資	5,258
支払分配金	(5,258)
	<b>(31,351)</b>
<b>期末純資産</b>	<b>97,391</b>

(注) ( ) 内の金額は、マイナスの金額です。

### 3. 投資明細表

#### 証券取引所に上場されるか別の規制市場で取引される譲渡可能な証券

(2024年12月30日現在)

(千米 ドルで表示)

#### 有価証券

銘柄	通貨	額面/数量	原価	時価	純資産比率
<b>CANADA</b>					
BROOKFIELD RENEWABLE CORPORATION	USD	125,000	3,921	3,509	3.60%
ENBRIDGE INC.	USD	64,000	2,475	2,696	2.77%
PEMBINA PIPELINE CORPORATION	USD	125,000	4,474	4,595	4.72%
TC ENERGY CORPORATION	USD	32,000	1,488	1,495	1.54%
SOUTH BOW CORPORATION	USD	6,400	197	152	0.16%
			<b>12,555</b>	<b>12,447</b>	<b>12.79%</b>
<b>UNITED STATES</b>					
ANTERO MIDSTREAM CORPORATION	USD	506,000	4,979	7,666	7.87%
CENTERPOINT ENERGY, INC.	USD	180,000	5,393	5,729	5.88%
CHENIERE ENERGY, INC.	USD	34,500	4,202	7,351	7.55%
CLEARWAY ENERGY, INC.	USD	275,000	8,970	7,191	7.38%
DOMINION ENERGY, INC.	USD	30,000	2,090	1,616	1.66%
DT MIDSTREAM, INC.	USD	72,000	4,259	7,208	7.40%
HESS MIDSTREAM LP - CLASS A	USD	75,000	1,884	2,776	2.86%
KINDER MORGAN, INC.	USD	110,000	1,795	3,010	3.09%
ONEOK, INC.	USD	50,000	2,221	5,039	5.17%
PHILLIPS 66	USD	12,000	826	1,344	1.38%
PLAINS GP HOLDINGS, L.P.	USD	310,000	2,378	5,627	5.78%
SEMPRA	USD	76,000	5,243	6,639	6.82%
TARGA RESOURCES CORP.	USD	41,000	2,414	7,288	7.48%
THE WILLIAMS COMPANIES INC.	USD	138,000	3,414	7,474	7.67%
KINETIK HOLDINGS INC.	USD	132,000	4,384	7,471	7.67%
			<b>54,452</b>	<b>83,429</b>	<b>85.66%</b>
<b>TOTAL INVESTMENT IN SECURITIES</b>			<b>67,007</b>	<b>95,876</b>	<b>98.45%</b>
CASH AT BANKS				1,250	1.28%
OTHER NET ASSETS				265	0.27%
<b>TOTAL NET ASSETS</b>				<b>97,391</b>	<b>100.00%</b>

## マネー・プール マザーファンド

## 《第32期》決算日2025年7月14日

[計算期間：2025年1月15日～2025年7月14日]

「マネー・プール マザーファンド」は、7月14日に第32期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第32期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	わが国の公社債に投資し、安定した収益の確保を目指して運用を行います。
主要運用対象	わが国の公社債
主な組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	債組入比率	債先物比率	純総資産額	期騰落率
					中率
28期(2023年7月14日)	円 10,035	% △0.0	% —	% —	百万円 141
29期(2024年1月15日)	10,034	△0.0	—	—	52
30期(2024年7月16日)	10,038	0.0	73.4	—	27
31期(2025年1月14日)	10,048	0.1	80.9	—	24
32期(2025年7月14日)	10,070	0.2	60.5	—	16

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

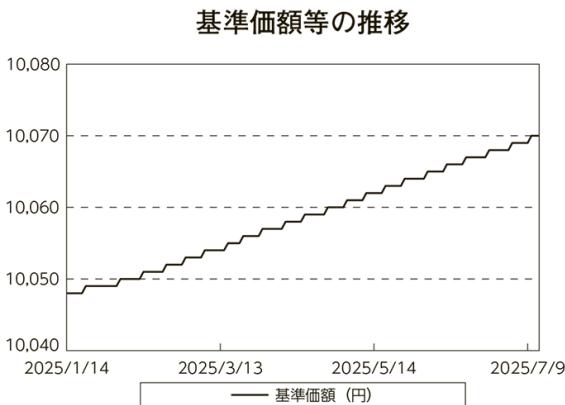
年月日	基準価額	債組入比率	債先物比率	券率
				騰落率
(期首) 2025年1月14日	円 10,048	% —	% 80.9	—
1月末	10,049	0.0	50.6	—
2月末	10,053	0.0	67.1	—
3月末	10,057	0.1	79.9	—
4月末	10,060	0.1	67.7	—
5月末	10,064	0.2	78.5	—
6月末	10,068	0.2	54.1	—
(期末) 2025年7月14日	10,070	0.2	60.5	—

(注) 謄落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○運用経過

- 当期中の基準価額等の推移について
- ◎基準価額の動き  
基準価額は期間の初めに比べ0.2%の上昇となりました。



## ●投資環境について

- ◎国内短期金融市場  
無担保コール翌日物金利は、プラス圏での推移となりました。

## ●当該投資信託のポートフォリオについて

- コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保を図りました。

## ○今後の運用方針

日銀による金融市場調節方針の下、短期金利は安定した推移を想定しています。以上の見通しにより、コール・ローン等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

## ●基準価額の主な変動要因

## (上昇要因)

利子等収益が積み上がったことが基準価額の上昇要因となりました。

## ○ 1万口当たりの費用明細

(2025年1月15日～2025年7月14日)

該当事項はございません。

## ○ 売買及び取引の状況

(2025年1月15日～2025年7月14日)

## 公社債

		買付額	売付額
国内	国債証券	千円 1,507,758	千円 1,517,736

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

## ○ 利害関係人との取引状況等

(2025年1月15日～2025年7月14日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2025年7月14日現在)

## 国内公社債

## (A) 国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区分	当期末						
	額面金額	評価額	組入比率	うちB級以下組入比率	残存期間別組入比率		
			%	%	5年以上	2年以上	2年未満
国債証券	千円 10,000 (10,000)	千円 9,995 (9,995)	% 60.5 (60.5)	% — (—)	% — (—)	% — (—)	% 60.5 (60.5)
合計	10,000 (10,000)	9,995 (9,995)	60.5 (60.5)	— (—)	— (—)	— (—)	60.5 (60.5)

(注) ( )内は非上場債で内書き。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注) 現先の組み入れがある場合、現先は国債証券に含めて記載。

## (B) 国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	当期末			
	利率	額面金額	評価額	償還年月日
国債証券	% —	千円 10,000	千円 9,995	—
第1308回国庫短期証券※				
合計		10,000	9,995	

(注) ※印は現先で保有している債券です。

## ○投資信託財産の構成

(2025年7月14日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
公社債	千円 9,995	% 60.5
コール・ローン等、その他	6,535	39.5
投資信託財産総額	16,530	100.0

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年7月14日現在)

項目	当期末
(A) 資産	円
コレ・ローン等	16,530,146
公社債(評価額)	6,534,863
未収利息	9,995,200
	83
(B) 負債	148
未払解約金	148
(C) 純資産総額(A-B)	16,529,998
元本	16,414,963
次期繰越損益金	115,035
(D) 受益権総口数	16,414,963口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,070円

## &lt;注記事項&gt;

①期首元本額	24,543,675円
期中追加設定元本額	20,703,645円
期中一部解約元本額	28,832,357円

また、1口当たり純資産額は、期末1.0070円です。

## ②期末における元本の内訳 (当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

マネー・プール・ファンドVI	11,772,713円
トレンド・アロケーション・オープン	997,308円
米国エネルギーMLPオープン (毎月決算型) 為替ヘッジなし	996,215円
米国エネルギーMLPオープン (毎月決算型) 為替ヘッジあり	996,215円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型) 豪ドルコース (毎月決算型)	769,078円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型) ブラジル・レアルコース (毎月決算型)	220,146円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型) 円コース (毎月決算型)	125,062円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型) 米ドルコース (毎月決算型)	119,857円
国際 アジア・リート・ファンド (通貨選択型) 円コース (毎月決算型)	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド (通貨選択型) 為替ヘッジなしコース (毎月決算型)	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド (通貨選択型) インド・ルピーコース (毎月決算型)	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド (通貨選択型) インドネシア・ルピアコース (毎月決算型)	99,602円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型) トルコ・リラコース (毎月決算型)	19,961円
合計	16,414,963円

## [ お 知 ら せ ]

投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、記載変更を行い、信託約款に所要の変更を行いました。  
(2025年4月1日)

## ○損益の状況 (2025年1月15日～2025年7月14日)

項目	当期
(A) 配当等収益	円
受取利息	40,780
(B) 当期損益金(A)	40,780
(C) 前期繰越損益金	117,803
(D) 追加信託差損益金	121,206
(E) 解約差損益金	△164,754
(F) 計(B+C+D+E)	115,035
次期繰越損益金(F)	115,035

(注) (D)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。